

中心児報

発行日：2023（令和5）年12月17日

発行：社会福祉法人 中心会

児童養護施設 中心子どもの家

相模原市中央区田名10125

Tel：042-764-7046

URL <http://kodomo.chusinkai.net/>

Email kodomoioie@chusinkai.jp

発行責任：所長 丹 清



「真心に育つ」 創設者 常岡一郎 揮毫

有形・無形の応援へのお礼

所長 丹 清

当施設と協定を結ばせて頂いている八王子つばめ塾の小宮さんが最近、本を出されました。社会福祉の父と呼ばれる糸賀一雄さんが戦後間もなく、「情熱を持った人が歴史をつくる」と言いましたが、時代と活動の分野は違えど、小宮さんの活動は私達に大切なことを教えて下さっているように思います。

この1年、私達中心子どもの家は、多くの皆様から有形・無形の様々な応援を頂きました。お陰様で、子ども達の体験が広がったり深まったり、人への信頼感が高まったりしました。この積み重ねは、とても大切なことだと思えます。そして、私達職員の励みや心の支えにもなりました。子ども・職員一同、今年お世話になった皆様に、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからも私達職員は、情熱を持って取り組んでまいります。しかし、微力です。どうか、来年も皆様の情熱ある応援を重ねてお願い申し上げます。



生活の様子

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念される中、始まった風邪シーズン。当施設でも数年ぶりにインフルエンザが発生しました。

10月のハロウィンシーズンには、米軍さんのご協力のもと、ハロウィンかぼちゃ作りを行いました。

幼児さんもいるため穴をあけるのは難しいと思い、子どもたちはペイントかぼちゃを作る予定でした。でも本場のジャックオランタンも作りたい・・・ということもあり、米軍さんにくりぬいて作るジャックオランタンを作ってもらうことを企画しました。

実際に始まってみると、やっぱりくりぬいたジャックオランタンが人気者！下絵を米軍さんがくりぬいてくれ、各々、カラフルなジャックオランタンを作りました。



ちなみに壁面製作は、北里大学のボランティアさんの活動で作りました。



米軍さんは仮装をしてくれました。いろいろな仮装が見られましたが、特にスパイダーマンが大人気でした。



今年は女の子4人が七五三を迎えました。

着付けは更生保護女性会さん。毎年ご協力いただいています！

おめかしすると気持ちも晴れやかに。天気にも恵まれ、良き日となりました。神社から戻る頃にはへとへとですが、こうした体験も大切に感じています。



今年11月に入ってもなかなか気温は下がらず温かい日が続きましたね。ある雨が降りた日には、泥遊びをしている子どもがいました。出来上がったものを見てほしいとのことで、見せてもらったものがこちら。



クワガタムシ と ハンバーガー です。

工夫次第で、なんだって作れるんだなあと思いました。



このような感じで、新メニューが分かるようにしています。

エネルギー	3.7	エネルギー
スバゲティベスコートレ風	852	Kcal
おかずパンケーキ	31.1	たんぱく質
揚げじゃが	32.1	脂質
カップヨーグルト	3.9	塩分
		エネルギー
		エネルギー

ある日の献立表→

給食課では度々新メニューを企画しています。献立表にも新メニューということを知っているので、子ども達も「どんなの??」と聞いてきますが、出てくるまで、食べてみるまでのお楽しみです。今回はブロッコリーやウインナー、チーズを入れた食事系パンケーキ、名付けて「おかずパンケーキ」を作りました。パンケーキはじっくり焼いて、ふっくらとした仕上がりを意識して作っています。



提供後には、子どもたちからいろんな反応がありました。「おかずパンケーキ、もう少しチーズ入れてほしかった!」という意見や「塩付けて食べるといいよ」とそれぞれ気に入った食べ方を教えてくれるなど、直接、調理員や栄養士に伝えてくれる子どももいます。こうした子ども達の反応や職員の意見等をもとに、より美味しい・楽しい献立を目指しています。

このような感じで、子ども達から話が聞けるのを楽しみにしながら、日々の業務に取り組んでいます。今後も子ども達が少しでもワクワクしてくれたり、美味しいと思ってもらえるようなメニュー作りをしていきたいと思えます。(栄養士)

ハピネス フェスティバル

12月3日(日)には、施設行事「ハピネスフェスティバル」がありました。施設内では8月末から感染症が繰り返し発生しており、ハピネスフェスティバルの日程も12月であるため、様々な感染症の流行が予想できる中、以前のような行事として開催をどうか、今年度も議論をし続けてきました。最終的には今年度もお客さんを招いての開催はしないことになりましたが、今回は学生ボランティア等の団体ボランティアさんにご協力をいただきながら実施することとし、次年度以降、外部の方に参加していただける形をイメージできるような内容で行いました。

施設内のみとなったので、子どもたちが楽しめるようなものにしよう!と準備を進めました。何度も議論を重ねる中でようやく方向性が決まったため、準備期間が少なくなり慌ただしくなりましたが、当日は思い思いに楽しんでいる様子がありました。12月だから寒いかなと思っていましたが、天候に恵まれた良い日となりました。

(花の家 フライドポテト)



その他、輪投げやくじびき、スタンプラリーに紙飛行機大会会場、それから相模原 BBS 会さんのミニゲームコーナーをお楽しみブースとして、ボランティアさんや職員が運営しました。

各ユニットは模擬店(食事ブース)を担っています。光の家はカップケーキでしたが、ただ配るだけではなく、ちょっとしたゲームの景品として提供し、みんなが楽しめるように工夫していました。

また、今年は給食課さんもみんなが楽しめるように工作ブースを用意してくれました。工作だけでなく、手作りクッキーまでありました。この他、給食課さんは主食のうどんの提供もしてくれています。

(職員ブース スタンプラリー)



景品はさがみの里親会さんのお菓子袋です。お菓子の空き袋を再利用して作ったかわいい手提げ袋に入っていました!

(給食課 ストローとんぼ作り)



(相模原 BBS 会さんのブース)

くじびきは有限会社広和さんが毎年ご用意くださっています。今年も盛況でした!ありがとうございます。



(職員ブース くじびき)

今年はステージ発表にも力を入れていた印象です。例年、女子ユニットのダンスということが多かったですが、幼児部会さんによるダンス、小学生部会のなぞなぞ大会、高校生部会のユニット対抗ゲーム大会等様々な発表がありました。子どもたちもそれぞれ出番や役割を全うする様子が見られました。



ご協力くださった皆様に、
感謝を込めて。

行事の後に...

行事終了後、夕飯の時間近くまで園庭で過ごしていた男子中高生数名に、クリスマスツリーを出すのを手伝ってくれないかと声を掛けました。快く引き受けてくれ、無事に飾りつけが終わりました。



おしらせ

相模原市里親養育包括支援センター「ふうせんかずら」より

少し先にはなりますが、相模原市里親養育包括支援センター・相模原市共催イベントをご紹介します！
「里親制度ってなに？」「里親さんってどんなことをするんだろう・・・？」
そんな思いをお持ちの方、ぜひ足をお運びください！お待ちしております！

相模原市里親養育包括支援センター・相模原市共催

子どもの
里親制度説明会
～知って、話題にして、活動に繋げる～

あなたの疑問に答えます。

2024年1月21日（日）
時間 午後2時～午後4時
(開場 午後1時半)
会場 ユニコムプラザ
さがみはら (定員30名)
セミナールーム1

里親になるには
難しい勉強が
必要かしら？

里親って
どんなことを
する人？

締め切り
1/18 (木)

相模原市里親養育包括支援センター・相模原市共催

里親体験談

日にち
2024年
3月2日
(土)

家庭の数だけ
楽しくて、苦しくて、
切なくて、甘い
物語があります。

会場
相模原教育会館
小会議室1・2
相模原市中央区
富士見6-6-13

時間
午前10時～
午前12時
(開場 9時半)



お申込み方法

1. QRコードでのお申込み

①里親制度説明会↓



②里親体験談↓



2. メールでのお申し込み

メールアドレス minami-satooya@chusinkai.jp

①件名に、「里親制度説明会」あるいは「里親体験談」いずれかを記載ください。

②本文に、「住所」「参加者全員の氏名（ふりがな）」「電話・携帯の番号」の3点を記載ください。

※この件に関する問い合わせ先

相模原市里親養育包括支援センター
「ふうせんかずら」
電話 042-704-8433
(受付時間：9～18時)

ご寄附お礼

【2023年9月～11月】

床ヤ タイセイ 重森美幸 様、フィリップ エルソジャパン合同株式会社 様、(株)サ・シティ相模大野店 様、公益財団法人 日本教育公務員弘済会神奈川支部 様、株式会社 フレール館 様、武田 リカ 様、会田 吉美 様、マルハン橋本台店 様、さがみの里親会 様、株式会社 三光ホーム 代表取締役 豊崎 道則 様、一般財団法人 伊丹エル財団 様、坂本 龍馬 様、大河原 京子 様、橋本 茂美 様、相模原ニューシティロータリー 会長 小峰 望 様、第一生命労働組合町田支部 様、第一生命保険株式会社町田支社 様、長浜 広喜 様、匿名2名 様

熱いご支援ありがとうございました。